

# ICT 支援員の役割

---

豊丘村ICT支援員 大平 亮治  
喬木村ICT支援員 長坂 亮介

# ICT 支援員の雇用形態

## 企業や団体への業務委託や派遣

企業の社員や派遣社員

育成は企業の責任

## 自治体や学校による直接雇用

- 退職した教職員  
地元のIT人材  
地域おこし協力隊 など

もともとスキルのある人  
を採用する  
ICT支援員として育成する

何が出来るのか・何を依頼していいか・どのように依頼すればいいか  
※契約上できない業務や扱うべきでない業務もある（成績処理など）。

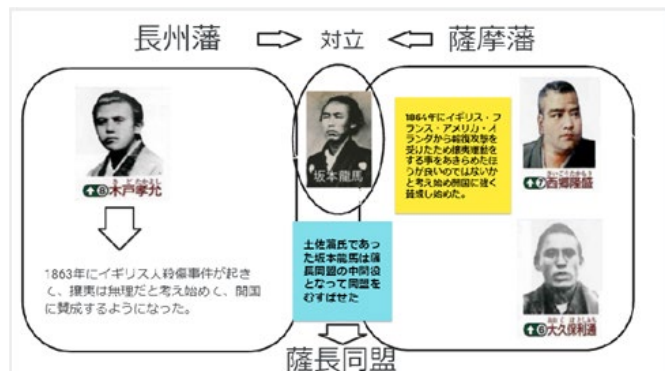
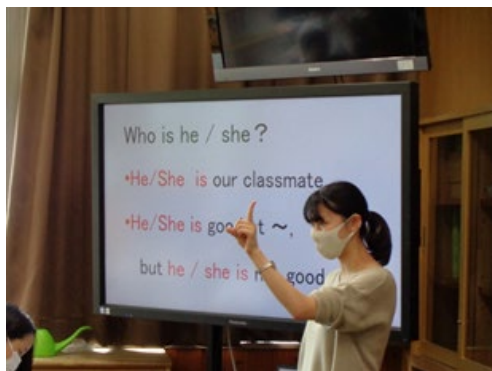
## どうやってICT 支援員になったか

- 昨年度まで豊丘北小学校長（もともと中学校技術科教師）  
当時より、豊丘村内小中学校のGIGAスクール構想について対応  
その継続で、本年度は豊丘村でICT支援をさせていただくことになった。



# どのような業務を担っているか

- 電子黒板・電子黒板用PCの管理・運用
- 職員のネットワーク管理・運用 児童生徒のネットワーク管理・運用
- タブレット端末の管理・運用
- 先生方のICTを活用した教育活動全般の支援



# その時期によって変わる業務（今年度の様子）

4月～5月



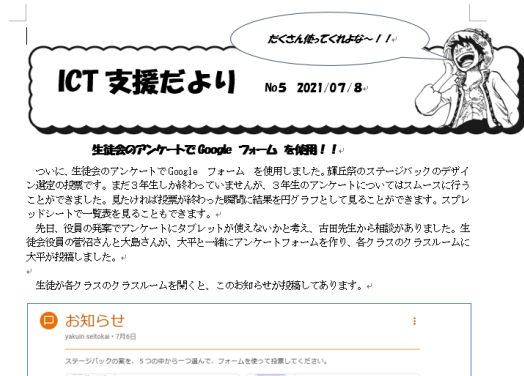
- 教師用電子黒板PCの設定  
生徒使用のためのルール作り等準備  
児童・生徒アカウント準備  
古いWindows 8の生徒用タブレットをすべてWindows 10に更新  
たまっていたWindows update、授業で使えるように設定  
校内使用上のルール作り、職員との共有  
貸与式を行い、村教育長より生徒に貸与する儀式で意識を高める。

6月～7月

授業で活用されるよう、先生方への使い方の周知（特にGoogleWorkspace）

⇒ICT支援だよりの発行

いろいろな使い方の要望を出していただき、それができるように援助していくことで、先生方の活用方法の引き出しを広げていく。



たくさん読んでくれてありがとう！

## ICT支援だより No.5 2021/07/8

生徒会のアンケートでGoogle フォーム を活用！！

ついに、生徒会のアンケートでGoogle フォーム を使用しました。職員寮のステージバックのデザイン選定の依頼です。まだ3年生しか終わっていませんが、3年生のアンケートについてはスムーズに行うことができました。見たいのは授業が終わった瞬間の結果を円グラフとして見ることができます。スプレッドシートで一覧を見ることができます。

先日、役員の手配でアンケートにタブレットが使えないかと尋え、吉田先生から相談がありました。生徒会役員の菅沼さんと大島さんが、大平と一緒にアンケートフォームを作り、各クラスのクラスルームに大平が投稿しました。

生徒が各クラスのクラスルームを開くと、このお知らせが投稿してあります。

### お知らせ

yukin.saitoh - 7月6日

ステージバックの選定、5つの候補から一つ選んで、フォームを使って投票してください。

# その時期によって変わる業務（今年度の様子）

## 7月末～8月（夏休み）

- 先生方への研修・・・個々の先生方の希望に近い内容を行う。
  - 教科毎など数人単位
  - 一週間程度の長い期間
  - 分散して参加

GoogleDrive、Jamboard、Forms、スライド、Kahootなどの活用方法  
校務支援としてExcel、パワポの使い方、動画の作り方などなど

使わなくなっていたハブやアクセスポイントを活用して、体育館のLANとWiFi整備や、Zoom会議ができるような部屋づくりなど環境整備

GoogleWorkspace アカウントがローマ字名だったので、日本語表記に変更など（簡単にできそうだが、なかなかうまくいかなかった・・・。）

# その時期によって変わる業務（今年度の様子）

## 8月末～10月

- コロナの状況の急激な悪化、持ち帰り可能となるように、急いで準備  
フィルタリングソフトは6月補正予算⇒9月に導入。  
使えないソフト続出 フィルタリング設定に苦労  
村内持ち帰り規定の作成、検討、保護者の同意を得る。  
試験的な持ち帰り⇒家庭でつなげるか、オンライン授業ができるのかの確認  
6月補正予算で、9月末に村内各校校内通信環境が改善され、タブレットをつなぐ環境がかなり改善されたので徐々に活用場面が増えてきた。

## 教員からICT 支援員になって

- 授業を直接持つことはないので、ICT環境を整えたり、ICT機器やソフトの扱い方の研究をおこなう時間ができ、この場面でこう使うことができるのではないかと提案を行うことができる。

多くの先生方の授業の支援を行うことで、ICT活用授業での生徒や先生方の機器やアプリ使用に関するトラブルが幅広く経験でき、それを解決することで、次のトラブルや先生方、生徒の困りそうなところが予想できるようになってきて、対応できる引き出しが徐々に増えてきている。

ソフトや機器の扱いに関してすぐにわからないことも多く、業者、他の支援員の先生方やサポートセンターに問い合わせるなどしているが、不安点も多い。



# ICT 支援員の役割

導入段階

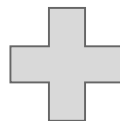
普及段階

- 授業支援
- 校務支援
- 環境整備
- 校内研修

学校・教員の困りごとベースの  
作業や支援

よりよい環境・活用へのための  
情報提供や提案

サポーター



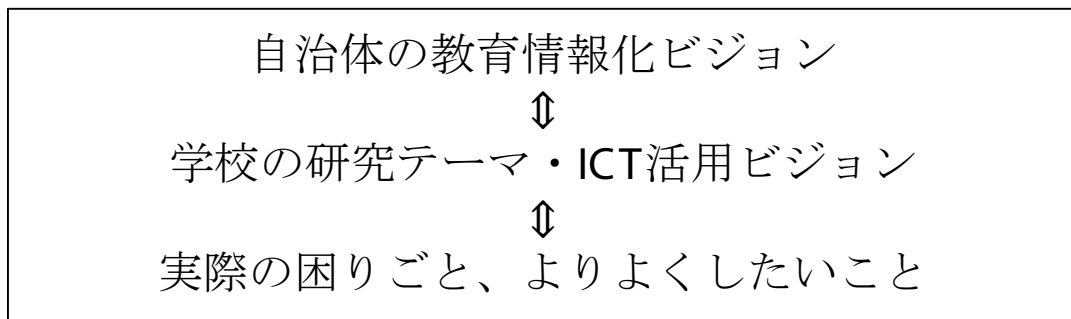
コーディネーター

文部科学省「教育の情報化に関する  
手引き-追補版-(令和2年6月)」

ICT支援員も学校のICT推進チームの一員として

# ICT 支援員をうまく活用するために

ICT支援員に求めていることを明確にし、チームの一員として活躍できる環境や関係性を築く



## ICT支援員有効活用のTips

- チャット等で気軽に連絡をとれる
- 自由参加のミニ研修
- 積極的な授業参観

# これからのICT 支援員の体制

- ICT支援員を配置できない自治体をどうするか  
ICT支援員の有効活用ができていない学校をどうするか  
ICT支援員のスキルの向上

## 南信州ICT支援員ネットワーク（仮）

- ICT支援員の自主的な情報交換会
- 市町村を越えたメーリングリストを作成

## GIGAスクール運営支援センター整備事業

- 令和4年度の概算要求
- 市町村が連携してICT支援員を運用できる？  
(詳細はこれから)

### GIGAスクール運営支援センター整備事業

令和4年度要求・要望額

64億円  
(新規)

